

第3回 臨時国会が召集される

2020年10月26日、臨時国会（臨時会）が召集されました。臨時国会は内閣が定めたとき、または、どちらかの議院で総議員の4分の1以上の要求があったとき、召集されます。26日には天皇陛下が開会式で「国会が、国権の最高機関として、当面する内外の諸問題に対処するにあたり、その使命を十分に果たし、国民の信託に応えることを切に希望します」と述べました。また、菅義偉首相が所信表明演説を行いました。

この演説では、温室効果ガスの排出量を2050年までに実質ゼロにする目標が新たにかかげられました。政府のこれまでの目標は2050年までに80%削減だったので、さらなる取り組みの強化が必要となります。また、日本全体のデジタル化をすすめる司令塔となるデジタル庁については、2021年の始動に向け、早急に準備をすすめることを明らかにしました。また、国際的にみて割高とされる携帯電話料金の引き下げについてもふれました。

この臨時国会の会期は12月5日の41日間となっていますが、延長される可能性もあります。

チャレンジ問題

- 1 臨時^{りんじ}国会について述べた文として正しいものを次から選んで、記号で答えなさい。
- ア 会期は150日間ですが、延長^{えんちょう}されることもあります。
 - イ 衆議院^{しゅうぎいん}が解散されたときにだけ召集^{しょうしゅう}されます。
 - ウ 内閣が必要と認めたときのほかにも召集されることがあります。
 - エ 内閣総理大臣の指名が必ず行われます。
- 2 2020年10月に召集された臨時国会で、菅首相^{すがしゅしょう}は日本の温室効果ガスの排出^{はいしゅつりょう}量について新たな目標をかかげました。この目標として正しいものを次から選んで、記号で答えなさい。
- ア 2030年までに80%削減^{さくげん}
 - イ 2030年までに実質ゼロに
 - ウ 2050年までに80%削減
 - エ 2050年までに実質ゼロに
- 3 2020年10月に召集された臨時国会で、菅首相はあらゆる行政手続きをオンライン化するため、国と各地方公共団体のシステムを今後5年で統一・標準化^{しんれい}する目標を打ち出しました。こうしたオンライン化をすすめるうえで司令塔^{しやうたう}となる新しい省庁^{しょうちやう}の創設も打ち出しています。この省庁を何といいますか。

答え

- 1 ウ
- 2 エ
- 3 デジタル庁